



## 〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税別）です。
				取付キット類			注意事項	
				純正部品手配	型番	主な付属品		
H11/10~H19/7	ZZW30系	純正ラジオ付車	[W2D]	RD-N001 + KY-10P <sup>Ⓚ</sup>	 注2	4,000円 + 1,500円	注2,3	
			[2D]	KK-Y40D II <sup>Ⓚ</sup>	 P 注4	2,500円	注3,5,6	
		ラジオレス車 注1	×	取付不可				

(注1) 全車標準はラジオレスで、ラジオレス車の場合は純正ブラケットやラジオパネルなどがなく、ラジオ取付スペース自体がないため取付不可。

(注2) ワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）は、電源ケーブル RD-N001（希望小売価格4,000円、税別）、および配線キット KY-10P<sup>Ⓚ</sup>（希望小売価格1,500円、税別）使用で取付けが可……AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099Wにはトヨタ車用電源コードが付属されていますが、付属電源コードのオプション用5Pコネクタがダイレクト接続できず、車速信号、パーキングブレーキ、バック信号の各線を接続するには配線加工や延長等が必要となるため、付属電源コードの使用は推奨できません。

(注3) 純正ラジオパネルは純正ラジオにはめ込みで取付ける方式のため、トレードイン取付けをすると純正ラジオパネルをはめ込みで取付けることができません。従って、純正ラジオパネルをステレオの天面と底面側に粘着テープなどで固定する必要があります（テープなどは目立たないよう黒色のものを使用し、ステレオの左右側面部分は見えませんのでテープ止めはしないで取付けることをお奨めします）。

(注4) KK-Y40D II<sup>Ⓚ</sup>には窓口左右の隙間を埋めるパネル（L、R）、配線コネクタ（10P/6P）等が同梱されています。


(注5) 純正リアスピーカーなし車の場合には、車両側配線にリアスピーカー用の6Pコネクタはありません。

(注6) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口車用パネルと配線キット KY-10P<sup>Ⓚ</sup>（希望小売価格1,500円、税別）を使用して取付けることも可能です。

## 〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー）		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー）		アンテナ変換コネクタ（CE）
[P]	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

## 〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

## 〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ			ユニットタイプ				サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040					TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F		TS-STH1100
2ドア オープン	ドア		×	×	◇③	×	×												
	キット 使用	①	☒	□		□													
	室内後部								②	×	×								

注記  
① カースピーカー取付キットUD-K121（希望小売価格3,000円、税別、2個1組）使用可。  
② 標準仕様では純正リアスピーカーの取付スペースはありません（なお、オプションの純正リアスピーカー付車は未調査ですが、ラゲージリッドを使用して異形のボックスタイプスピーカーが取付けられますので、交換取付けなどは不可と思われます）。  
③ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。

## 〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

## 〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スぺーサー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

## 〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。